



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 トーイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7923 URL <http://www.toin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO兼COO (氏名) 春 公明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画統括 (氏名) 坂戸 正朗

TEL 04-7131-2111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	9,202	12.4	353	—	362	—	189	—
29年3月期第3四半期	8,188	△5.3	△67	—	△179	—	△45	—

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 616百万円 (—%) 29年3月期第3四半期 38百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	36.38	—
29年3月期第3四半期	△8.32	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	18,120	9,105	50.0	1,799.66
29年3月期	16,817	8,655	51.2	1,650.60

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 9,058百万円 29年3月期 8,614百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	7.50	12.50
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	8.6	300	—	300	—	120	—	23.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成30年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	6,377,500 株	29年3月期	6,377,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	1,344,253 株	29年3月期	1,158,252 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	5,195,826 株	29年3月期3Q	5,420,174 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の持ち直しやIT関連産業を中心に輸出が増加したことなどで緩やかに回復いたしました。地政学的リスクの高まりなど海外の政治・経済情勢に不安を抱える状況で推移いたしました。

包装資材業界においては、国内の雇用情勢は緩やかな改善傾向が続いたものの賃上げ率や賞与の伸び悩み、消費者物価の上昇、少子高齢化の進行による将来不安を背景とした節約志向などで個人消費は緩慢な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは営業・生産それぞれの組織の目的達成を重視する体制のもと引き続き各々の活動に注力してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は9,202百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益は353百万円（前年同期 営業損失67百万円）、経常利益は362百万円（前年同期 経常損失179百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は189百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失45百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①包装資材事業

国内の売上高は、新規取引先開拓や既存客先からの受注拡大に向け、営業体制の強化を図り、当社技術のアピールや企画提案型の営業活動を継続的かつ、きめ細かく実施したことで、食品分野の売上が微減となったものの、化粧品分野の売上が好調に推移し、医薬品及び日用品の分野も底堅く推移いたしました。また、海外においても、特にベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）の売上が引き続き増収基調を維持したことなどにより売上高は8,108百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

利益面については、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）は、売上が増収基調にあるものの、まだ固定費を回収するには至っておりませんが、生産ラインを増設するなど着実に生産性・採算性を向上させてつあります。さらに、国内において次世代型印刷機の導入などの生産体制の整備や製造部門と製造間接部門が一体となつての生産の効率化・安定化、品質保証の徹底などの諸施策を推進し、まだ不十分ではありますが製造コスト低減に貢献したため増益となりました。

#### ②精密塗工事業

営業体制の強化や展示会出展によるマーケティング力強化などにより新製品の受注獲得に注力したことで売上高は606百万円（前年同期比62.2%増）となりました。

利益面については、売上高の増加や生産技術力の強化などによる生産の効率化などで増益となりました。

#### ③その他事業

受託包装において安定的な定期品を受注したことなどで、売上高は487百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

利益面については、主に売上高の増加により増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は18,120百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,303百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が738百万円、投資有価証券が671百万円増加したことによるものであります。

負債は9,015百万円となり、前連結会計年度末に比べ854百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務が457百万円、設備関係支払手形等が増加したために流動負債のその他が136百万円、借入金金が124百万円、繰延税金負債等が増加したために固定負債のその他が180百万円増加したことによるものであります。

純資産は9,105百万円となり、前連結会計年度末に比べ449百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が436百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成29年10月31日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成30年1月31日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,403,178	2,234,192
受取手形及び売掛金	2,579,892	2,919,880
電子記録債権	911,364	1,309,822
商品及び製品	391,039	360,673
仕掛品	339,861	401,581
原材料及び貯蔵品	202,218	268,376
その他	304,030	266,381
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	7,130,585	7,759,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,811,340	1,733,345
機械装置及び運搬具(純額)	2,812,446	3,057,639
土地	2,319,579	2,319,579
その他(純額)	401,620	244,615
有形固定資産合計	7,344,986	7,355,180
無形固定資産	62,426	52,435
投資その他の資産		
投資有価証券	1,873,875	2,545,249
その他	404,711	408,139
投資その他の資産合計	2,278,586	2,953,389
固定資産合計	9,685,998	10,361,005
繰延資産	621	-
資産合計	16,817,205	18,120,914
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,372,767	1,424,181
電子記録債務	1,424,888	1,831,392
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	651,000	745,000
未払法人税等	84,179	100,551
賞与引当金	97,000	42,201
その他	887,598	1,023,987
流動負債合計	4,867,433	5,517,313
固定負債		
長期借入金	2,389,000	2,419,000
退職給付に係る負債	251,293	230,796
役員退職慰労引当金	142,350	156,486
その他	511,273	691,976
固定負債合計	3,293,917	3,498,258
負債合計	8,161,350	9,015,572

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244,500	2,244,500
資本剰余金	2,901,824	2,901,824
利益剰余金	3,371,453	3,485,023
自己株式	△603,179	△711,990
株主資本合計	7,914,598	7,919,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	699,478	1,135,661
繰延ヘッジ損益	△2,151	△1,534
為替換算調整勘定	124,158	109,027
退職給付に係る調整累計額	△121,174	△104,390
その他の包括利益累計額合計	700,310	1,138,763
非支配株主持分	40,945	47,219
純資産合計	8,655,855	9,105,341
負債純資産合計	16,817,205	18,120,914

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
売上高	8,188,890	9,202,202
売上原価	6,992,547	7,492,508
売上総利益	1,196,342	1,709,694
販売費及び一般管理費	1,263,797	1,355,784
営業利益又は営業損失（△）	△67,454	353,909
営業外収益		
受取利息	502	1,202
受取配当金	26,366	24,128
持分法による投資利益	-	37,663
その他	10,050	5,861
営業外収益合計	36,919	68,856
営業外費用		
支払利息	38,953	39,434
為替差損	105,109	18,009
その他	4,575	2,730
営業外費用合計	148,638	60,174
経常利益又は経常損失（△）	△179,172	362,591
特別利益		
固定資産売却益	8,989	816
投資有価証券売却益	147,839	-
保険解約返戻金	637	-
受取保険金	55,680	-
特別利益合計	213,147	816
特別損失		
固定資産売却損	392	19,923
固定資産除却損	24	4,786
弔慰金	10,000	-
その他	2,320	10,868
特別損失合計	12,738	35,578
税金等調整前四半期純利益	21,236	327,830
法人税、住民税及び事業税	36,062	118,536
法人税等調整額	27,428	15,496
法人税等合計	63,491	134,033
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△42,255	193,796
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,822	4,754
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△45,078	189,042

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△42,255	193,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	169,675	436,182
繰延ヘッジ損益	882	617
為替換算調整勘定	△111,896	△36,599
退職給付に係る調整額	22,208	16,784
持分法適用会社に対する持分相当額	-	5,892
その他の包括利益合計	80,870	422,877
四半期包括利益	38,614	616,674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,556	610,155
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,941	6,518

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、関連会社であるPrinting Solution Co., Ltd. は重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。